



さんぽファミリーサポートセンターより

はぐくむ



ドレミのひろばに

通信 H23.3月発行 No. 31

あつまれ!



みんな元気ジム公演



10月24日(日) 全体交流会 総合福祉保健センター



みんなでクッキング

1月19日(水) 広野市民センター

ル・パティシエ・ プチ・ムッシュの先生方に講師をお願いして、お菓子作りをしました。その後、会員同士でお茶を飲みながら交流のひと時を持ちま



会員の状況

平成22年度2月末 現在 (人)

地区名	依頼	協力	両方	合計
三田	58	17	10	85
三輪	68	37	18	123
広野	20	12	5	37
小野	7	3	1	11
高平	9	1	4	14
藍	28	24	9	61
本庄	5	2	0	7
ワジー	98	50	22	170
ウッディ	215	72	62	349
加チャー	21	7	8	36
市内在	3	0	0	3
計	532	225	139	896

活動の状況

平成22年4月～平成23年2月(件)

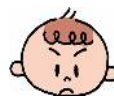
内 容	計
保育施設の終了後の預かり	661
保育施設までの送迎	468
放課後児童クラブ終了後の預かり	245
学校の放課後の預かり	37
きょうだいの学校行事などの預かり	16
保護者の外出のときの預かり	220
放課後児童クラブの迎え	43
子どもの病気のときの援助	12
子どもの習い事の援助	276
保育所・学校などの休みのときの援助	97
保護者の短時間・臨時的就労の時の援助	27
保護者の病気、その他急用のときの援助	42
その他育児援助のために必要な援助	670
合 計	2,814



～ 安心・安全な援助活動のために ～

安全に、安心してお子さんを預かれるように、講習会などにも積極的に参加していただき、事故なく援助活動が行われていることに感謝いたします。

最近たびたび、子どもの事故のニュースを聞く中で、「活動に無理がないか？」もう一度、再確認しながら援助活動をして頂きたいと思います。なにかお困りのことがありましたら、いつでもセンターまでご相談くださいね。



●子どもから目を離さない！

事故が起きてしまうのは、ほんの一瞬です。子どもがどんなに活動になれていて、預かる子どもの事もよくわかっている、子どもから目を離さないようにしましょう。

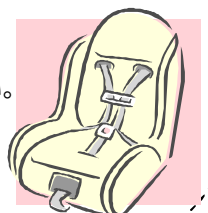
●依頼内容にそって活動しよう！

依頼されるときに、どのような活動を希望されるかをセンターを通して確認させていただいています。活動内容が変わるときは、必ずセンターへ変更の連絡と協力会員の了承が必要です。協力会員の善意からの行動でも依頼会員の了解なしに大きな内容の変更がないように心掛けてください。

●チャイルドシート・チャイルドロックは忘れない！

6歳未満の子どもの乗車させる場合は、チャイルドシート等の使用が義務づけられています。センターでチャイルドシートを貸し出ししていますので、必ず使用してください。

パワーウィンドウに指などを挟む事故も、多く報道されています。パワーウィンドウのロックや後部座席のドアを内側から開けられないようにするチャイルドロックなどの機能が付いている車は、その機能をうまく活用しましょう。



サブリーダーだより



HOT! ホッと



援助の内容（報告書より）

1歳7カ月 男の子

活動日	預かり時間	活動内容と子どもの様子
7/2 (金)	17:00~18:00	とっても機嫌がよく車のおもちゃを並べたり、ボールを転がしたりしていました。うまくできると「拍手せよ!」といわんばかり・・・。
7/5 (月)	10:30~12:20	お母さんと離れる時かなり泣きましたが、5分位すると玩具で遊び始めました。2週間前に遊んだおもちゃ箱に向かいながら口で吹く真似をしていました。中には、ハト笛とハーモニカが入っていることをちゃんと覚えていたようです。すご〜い!!
7/16 (金)	17:00~18:00	とてもご機嫌で声を出して走り回っていました。絵本の救急車を指さして「ピーポーピーポー」と言っていました。

子どもの楽しい行動、驚かされたようなこと、どうしても伝えておきたいことを書くようにしています。

書く時間のない場合は口頭で伝えています。

依頼した会員さんからのメッセージ

いつもお世話になっております。私のいないところで、息子がどんなふうにごじているのか・・・？いつも報告書を楽しみにしております。3人目という事もあるのか、私の性格なのか、育児日記をまともにつけていないので、後で読み返して楽しんでいます。ありがとうございます

<協力会員Kさん>

私は、協力会員として平成13年に入会しました。入会してすぐには依頼会員の紹介や活動依頼もなく、一年が過ぎたころ1本の電話がなり、初めてサポートすることになりました。11か月の男の子を毎週土曜日の8時から12時まで預かる活動で、初めはずっと泣かれっぱなしの活動でしたが、3回目ぐらいから昼寝もするようになり、慣れて遊べるようになりました。

最初は「私にできるかな」と思っていたのですが、依頼会員に「助かりました」「ありがとうございます」と言って頂いたことで、少し自信もついてきました。色々な方と出会いが、今も活動のパワーになっています。活動依頼がなければ「元気に過ごされている」と思い、依頼があれば「ケガのないように」とサポートさせていただいています。

<協力会員Yさん>

いつものように、月の最後の活動日に1カ月分の報酬をいただきました。
その封筒の中に何か紙が・・・と思って開けてみると、なんと、それはお手紙でした。
また、幼稚園児なのに鉛筆でしっかりと『いつも、ありがとう。これからも、ずっと、がんばってね。』と一生懸命書いてくれた文字がありました。
読んで感激して、涙が出てきました。
そのお手紙は今も宝物で大切にしまっています。

事例発表&カード作り
3月9日(水) シニア・ユースひろば

楽しく交流することができました！



センターは平成23年4月から日曜日も開所します！

平成23年4月から

さんだファミリーサポートセンターの開所日が変わります。
入会登録・報告書の提出・おもちゃやチャイルドシートの貸し出しなど、日曜日も受け付けております。

- 開所日…火曜日～日曜日
(月曜日・祝日 12月28日～1月4日はお休みです)
- 開所時間…9:30～17:30



社会福祉法人 三田市社会福祉協議会

さんだファミリーサポートセンター

〒669-1546

三田市弥生が丘1-1-2 サンフラワービル2F

三田市多世代交流館内 シニア・ユースひろば

TEL 079-559-8996 FAX 079-562-8424

Eメール famisapo@sanda-shakyo.or.jp

開所時間 9:30～17:30

(月・祝日・12月28日～1月4日は休み)

